

参加者
募集

国内希少
野生動植物種
(種の保存法)

天然記念物
(文化財保護法)

絶滅危惧ⅠA類
(環境省レッドリスト)



木曽川のイタセンパラ

第13回

イタセンパラの勉強会

イタセンパラセミナー＋現地見学会

開催日：令和4年 12月3日(土) 13:00～16:00
会場：一宮市尾西歴史民俗資料館

Zoomウェビナーとのハイブリット開催となります

内容：○イタセンパラセミナー「木曽川のイタセンパラについて」

- ・「環境省における希少種保護の活動について」

環境省 中部地方環境事務所 野生生物課

- ・「木曽川におけるイタセンパラの生息域外保全の取り組み」

岐阜県水産研究所 試験研究部 小松 史弥 氏

- ・「木曽川の氾濫原環境の変化とイタセンパラの生息環境」

岐阜大学 永山 滋也 氏

- ・「地域での取り組み」 一宮市尾西歴史民俗資料館 久保 禎子 氏

○木曽川現地見学会(小雨決行※)

- ・「木曽川ワンドにおける環境整備の取り組み紹介とワンドの生き物の紹介」

国土交通省 木曽川上流河川事務所 調査課、(株)建設環境研究所

※雨天により現地見学会が実施できない場合は、室内にて動画による木曽川ワンドの紹介を行います。

定員：現地での参加30名(申込み多数の場合は抽選となります)＋WEB参加100名

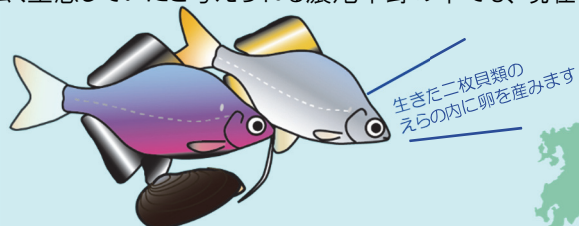
参加費：無料

対象：小学生高学年以上

※参加申込方法については、裏面をご覧ください。

木曽川にすむ希少魚「イタセンパラ」ってどんな魚？

イタセンパラ(コイ科タナゴ亜科)は、生きた二枚貝類のえらの内に産卵する日本固有のタナゴ類の1種です。分布は濃尾平野を含む国内3地域に限られ、いずれの地域においても絶滅が危惧されており、国の天然記念物、国内希少野生動植物種に指定されています。かつては広く生息していたと考えられる濃尾平野の中でも、現在の確認箇所は、木曽川中流部のごく一部のワンドに限定されています。



生きた二枚貝類の
えらの内に卵を産みます



生息地は
世界で
3か所だけ



イタセンパラの稚魚

なお、発表内容について、映像の保存や音声の録音といった行為は禁止とさせていただきます。

主催：木曽川水系イタセンパラ保護協議会
【お問い合わせ先】

環境省 中部地方環境事務所 野生生物課(tel:052-955-2139)

国土交通省 中部地方整備局 河川環境課(tel:052-953-8151)

FAX 送付先 052-218-0667

■ 申込方法及び申込先

- ①メールの場合は、
申込内容を記載し、件名を『イタセンパラの勉強会参加申込』として、
itasenpara@kensetsukankyo.co.jp まで送信してください。
- ②FAX の場合は、
この申込書に記入して、052-218-0667 まで FAX してください。
- ③はがきの場合は、 返信用の宛先を記載した往復はがきに申込内容を記載し、
下記まで郵送してください。

〒460-0003 名古屋市中区錦 3-20-27

御幸ビル 5F (株)建設環境研究所
第 13 回イタセンパラの勉強会事務局 宛 **※切 11 月 27 日(日)必着**

※応募や参加方法に関するお問合せ先：
(株)建設環境研究所 TEL052-218-0666 担当：加藤、板橋
または上記①のメールアドレスまで

■ 参加申込内容

連絡先（代表者）			
① 氏名			
② 住所		〒	
③ 電話番号		:	
④ FAX 番号		:	
⑤ Email アドレス		:	
⑥ 参加人数		: 大人 名、 小人（中学生以下） 名	
⑦ 参加方式		: 現地参加 WEB 参加 どちらかに〇をつけてください	
⑧ イタセンパラ保護に関する取組への御意見 :			

※ 参加申込に関わる個人情報は、勉強会以外には使用いたしません。

■ 定 員：現地参加 30 名、WEB 参加 100 名

（申込み多数の場合は抽選とさせていただきます）

■ 御応募いただいた方には、事務局より招待メールをお送りいたします。